

## 令和 3(2021)年度 バイコロジー運動方針

バイコロジーをすすめる会

2020 年は新型コロナウイルス感染症拡大により、人との接触を最小限抑制する事態となり、電車通勤から自転車通勤に変更する人が増加した。また、不要不急の外出を控えるよう政府から要請があったこともあり自転車による食事の宅配サービス等の利用者も急増した。

過去に大規模な自然災害が起きた時と同様に自転車が重宝され、改めて存在価値が見直された。

しかし、自転車のルール・マナーが十分に認識されておらず、歩行者との接触・逆走や自動車専用高速道路への誤進入など危険運転が多く起こった。

このような現状を踏まえて、「自転車が安全かつ快適に利用できる環境をつくる」ことを目標とするバイコロジー運動では、自転車の利点を広く周知し、行政の理解と協力のもと乗用環境の整備を促進するとともに、日頃から交通ルールの遵守とマナーの向上を図り、正しく楽しく自転車を利用するよう各地域で地道に啓発して行くことが求められている。

バイコロジーをすすめる会は、地球環境にやさしく健康増進に効果がある自転車の安全かつ快適な利用を推進するために、2021 年度の運動方針を次のように定め、全国のバイコロジー地方組織とともに事業を展開する。

### 〔運動方針〕

- ◎自転車地球温暖化防止に役立つとともに、スポーツ・レクリエーションの用具として、心身の健康増進に効果がある乗り物であることを広く一般に呼びかけ、自転車利用の普及を図ろう。
- ◎社会問題となっている自転車と歩行者の交通事故防止を図るため、自転車の適正な通行方法を啓発する内容の配布物を作成し、直接自転車利用者に呼びかけよう。
- ◎自転車はひとりでも大勢でも楽しめ、多くの条件下で楽しむことが出来る乗り物であるため、いつでも、どこでも、だれでもお互いが楽しめるよう、日頃から自転車のルール・マナーを身に付けられよう自転車安全利用五則の啓発を図ろう。